

公表: 令和5年12月16日

事業所名: 放課後等デイひかり

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している 点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切であるか	5				
	②	職員の配置数は適切であるか	3	2			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされているか	4	1			バリアフリー化されている。事 業所が2階でありエレベーター での昇降となる。動線の長さを 有効活用したい。
業務改 善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目 標設定と振り返り)に、広く職員が参画して いるか	3	2			日々、業務の振り返りはスタッ フ間で行っている。モニタリング を通じて家族と目標設定を確認 している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等 を把握し、業務改善につなげているか	3	1	1		評価表から保護者の声を拾 い、それを全職員が周知して業 務改善に繋げている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開しているか	4	1			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげているか		2	3		外部評価は行っていない。この 評価表を参考にしている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保しているか	4	1		eラーニングに て実施してい る。	
適切 な支 援の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している か	2	3		フェースシート内 に必要な項目を 入れ情報収集し 工夫している。	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標 準化されたアセスメントツールを使用してい るか		2	3	フェースシート内 に必要な項目を 入れ情報収集し 工夫している。	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている か	5				児発管と児童指導員で相談し て作成しているが、看護師も交 えて、チーム全体での作成も考 えていきたいと考えている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いるか	5				固定化しないように、過去の活 動を振り返ったり、他事業所の 情報を収集しながら、取り入れ ていきたいと考えている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援しているか	1	3	1		スタッフの配置や送迎等、工夫 し対応している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動 を適宜組み合わせ放課後等デイサービス 計画を作成しているか	4		1		スタッフの意見を集約し、各児 童の特徴を活かした計画を立 案している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担につ いて確認しているか		5			必ずとは言えないが、必要に応 じに行っている。週 1回同一勤務時 に行っている。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している 点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
適切な支援の提供	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	3		週1回同一勤務時に行っている。	職員各々が意識して、振り返りを行えるような体制を目指している。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5				
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	2			
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか		5			ガイドラインを見える化し、スタッフ間で共有できるよう取り組んでいる。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4		1		児発管と管理者が参加することが多い。参加時は支援計画に活かしている。
	㉑ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5				
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	1		ご家族を通して医師指示書の受け取りをしている。	
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		4	1	対象者がいない。	必要に応じて行っている。
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	2	1	対象者がいない。	必要に応じて行っている。
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	1	3		必要に応じて行っている。
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			5	コロナ禍により実施できていない。	
	㉗ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			5	コロナ禍により実施できていない。リモートで取り組みに参加している。	
	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5				
㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		1	4		保護者の希望を確認し対応している。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している 点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
保護者への説明責任等	③⑩ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5				
	③⑪ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5				
	③⑫ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		1	4		3年間実施していない。来年度の計画は立案している。
	③⑬ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1			
	③⑭ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5				
	③⑮ 個人情報に十分注意しているか	5				
	③⑯ 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5				
	③⑰ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	1	3	コロナで数年中止となっているが、ひかり祭に招待していた。	
非常時等の対応	③⑱ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	3		マニュアルはあるが保護者には定期的な発信はしていない。今後の課題である。家族に周知していない。	
	③⑲ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			年2回実施している。	
	④① 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			振り返りのためのチェックシート年1回あり。	
	④② どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	1			
	④③ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	1	1	対象者がいない。	完全なアレルギー除去食の対応はできていない。
	④④ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5				

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表:令和5年12月16日

事業所名:放課後等デイひかり

保護者等数(児童数):13名(13名) 回収数:13名 割合:100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからな い	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13				十分だと思います。	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	9	1		2	無解答1あり	スタッフは看護師2名と児童指導員、保育士(児童発達支援管理責任者)の4名と、ひかり所長(看護師)が全体を見ている。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12			1		バリアフリー化されている。
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	13				体を動かしたりなど課題を取り入れながらしてもらっています。子どもは自分でできることが少ないのですが、出来ること、好きなことをさせていただいています。出来ないことでも手伝っていただきながら行うことで、とても充実した時間を過ごしているようです。	
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	13				いつも色々な遊びありがとうございます季節ごとの色々なことをしていただき、刺激が受けられ、日中眠りがちだったのが、ひかりさんに通所するようになり、起きている時間が増えました。食事・睡眠に関して困っていたのですが、生活のリズムが少しずつ整えられてきて、眠る時間が長くなり、食欲が出てきて食事が増えて来ました。とてもありがたいです。	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	2		9	時々障がいのない子どもがいるデイサービスに通所していることがあります。	今まで事業所としては行っていないが、散歩など屋外の活動の際に、地域のお子様と交流できればと考えている。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13					
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	13					
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12	1				
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		3	1	9	学校以外での保護者との交流はあまりないです。患者会がありません。	コロナ禍以前は、毎年、保護者懇談会を開催していた。来年度は開催できるよう、調整していきたい。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			5		苦情があった場合は、苦情解決委員会が対応し、改善するよう真摯に回答している。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	13					
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	12			1		会報は毎月発送している。評価表はホームページ・掲示板でお知らせし、活動の様子はフェイスブックで発信している。
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	13					
非常時等の対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	7	1		5		保護者への周知・説明はできていない。
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10			3		消防法に則り実施している。避難訓練のお知らせは、毎月発行の通信に掲載している。
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	13				帰ってくる時は毎回笑顔です。送迎車が行ってしまうと機嫌が悪くなる時もあります。	
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	13				毎回満足して帰ってくるので、もっと早く「通所していただくと後悔しています。体調の面で不安がある中、寄り添って支援していただき、とても感謝しています。ひかりさんのようなデイが真養エリアにあるとうれしいです。	

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。